

平成 2 9 年度
事 業 実 績

堺市保健所

目 次

		ページ
①	保健医療課	1
②	感染症対策課	18
③	食品衛生課	24
④	動物指導センター	27
⑤	環境薬務課	30
⑥	生活衛生センター	33

保健医療課

【医療機関への立入検査等】

○立入検査状況

単位：箇所・％（29年度）

区分	検査対象施設数	検査実施施設数	実施率
病院	44	44	100
人工透析診療所	4	4	100
療養病床設置診療所	1	1	100
有床診療所	4	4	100

○市内の診療所、助産所、歯科技工所、施術所

単位：箇所（各年 10.1 現在）

年次	一般診療所			歯科診療所	助産所	歯科技工所	施術所
	施設数	有床施設数 (再掲)	病床数	施設数	施設数	施設数	施設数
28	742	27	220	475	36	106	1,101
29	745	26	208	474	34	105	1,178

- (注) 1. 1年以上休止中の施設は含みません。
 2. 一般診療所、歯科診療所とは、「医師又は歯科医師が医業を行う場所であって、患者の入院施設を有しないもの又は患者 19 人以下の入院施設を有するもの」をいいます。施術所とは、「あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゆう師等に関する法律」および「柔道整復師法」に基づく施設をいいます。

○市内の病院の病床数

単位：床・％・日（28.6月末現在）

病院の種類	精神病院	一般病院					計
	精神	結核	精神	感染症	一般病床	療養病床	
病床数	1,882	92	892	7	5,625	3,842	12,340
病床利用率	83.1	52.9	82.1	9.8	79.9	93.0	84.3
平均在院日数	155.6	70.2	215.7	2.0	15.8	179.5	32.9

- (注) 病院とは、「医師又は歯科医師が医業又は歯科医業を行う場所であって、患者 20 人以上の入院施設を有するもの」をいいます。1年以上休止中の施設は含みません。平成 28 年病院報告による数値です。
 平成 29 年の確定値は、平成 30 年 11 月頃に厚生労働省が公表する予定です。

○開設届出状況

単位：件

年度	診療所	歯科診療所	助産所	歯科技工所	施術所
28	39	16	2	6	105
29	46	16	1	5	109

○医療従事者の免許関係申請状況

単位：件

	医師	歯科医師	保健師	助産師	受胎調節 実地指導員	看護師	臨床検査技師	衛生検査技師	診療放射線技師	理学療法士	作業療法士	視能訓練士	薬剤師	計
免許申請	52	10	23	22	10	427	37	0	28	109	19	9	73	819
書き換え	22	9	33	8	0	286	7	0	7	20	12	3	105	512
再交付	4	1	1	2	0	16	1	0	0	3	2	0	10	40
その他	3	7	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2	15
29年度計	81	27	58	32	10	731	45	0	35	132	33	12	190	1,386
28年度	74	21	70	29	8	833	39	0	32	100	43	9	163	1,421

(注) 准看護師、歯科技工士は除きます。

【医療相談】

○医療相談窓口

単位：件

年度	総件数	方式別内訳			
		電話	文書	来所	その他
28	918	860	10	44	4
29	900	851	3	45	1

○相談内容

単位：件

年度	相談件数(実数)	計	苦情・提言									相談・問い合わせ				
			小計	医療行為・医療内容 コミュニケーションに関する事	施設に関する苦情	医療情報の取扱い	うちカルテ開示		医療費(診療報酬等)	その他	小計	医療知識を問うもの	うち健康や病気に関すること		医療機関の案内	
							うちセカンドオピニオン	うちカルテ開示					うち薬(品)に関する事	うち健康や病気に関すること		
28	918	980	539	221	133	24	32	8	5	96	33	441	154	108	28	287
29	900	958	609	310	125	22	35	9	7	89	28	349	136	107	15	213

(注) 相談・対応等内容が多岐にわたる場合有り

【医療安全研修会実施状況】

単位：人

年度	開催日	開催場所	テーマ	演題・講師	参加者数
29	5月27日 (土)	堺市総合 福祉会館 6階ホール	在宅医療と診断書 －在宅死亡の診断書の 書き方－	「在宅医療と診断書－在宅死亡の診断書の書き方－」 医療法人 高田外科 医師 高田 直樹	111
	11月11日 (土)	堺市役所本館 3階大会議室	感染症について	「最近話題の感染症対策と薬剤耐性（AMR）対策」 独立行政法人労働者健康安全機構 大阪労災病院 小児科部長（兼）感染制御チームリーダー 医師 川村 尚久	73

(注) 堺市医師会と共催

【病院一覧】

(平成30年6月1日現在)

番号	名称	区	所在地	電話	診療科目	許可病床数(床)					
						一般	療養	精神	結核	感染症	計
1	医療法人朝日会 朝日会病院	堺	大仙中町 2-8	(247) -2701	内・外・小・放・胃・整	47	49	-	-	-	96
2	医療法人いずみ会 堺堺病院	堺	大浜北町 1-8-8	(233) -6745	内・外・小・放・麻・整・形・ 脳	140	-	-	-	-	140
3	医療法人サヂカム会 三国丘病院	堺	榎元町 1-5-1	(233) -1880	心内・神内・児精・精	-	-	144	-	-	144
4	医療法人淳康会 堺近森病院	堺	北清水町 2-4-1	(227) -8001	循内・人内・腎内・内・外・ 管外・循外・消外・整・小・ 放・歯・口外	59	-	-	-	-	59
5	医療法人慈友会 堺山口病院	堺	東湊町 6-383	(241) -3945	内・外・小・放・麻・胃・整	60	-	-	-	-	60
6	清恵会三宝病院	堺	松屋町 1-4-1	(226) -8131	内・小・整・精	-	240	-	-	-	240
7	清恵会病院	堺	南安井町 1-1-1	(223) -8199	内・外・小・眼・神内・整・ 形・脳・心血外・呼内・腎 内・循内・消内・代内・糖 内・内内・膠内・管外・消 外・内外・乳外・精・皮・泌・ 産婦・耳・小・放・口外・麻	286	50	-	-	-	336
8	大阪医療刑務所病院	堺	田出井町 8-80	(228) -0145	内・外・皮・泌・眼・耳・歯・ 呼内・整・精・腎内・呼外・ 泌人・婦・放診	108	-	52	32	-	192
9	公益財団法人 浅香山病院	堺	今池町 3-3-16	(229) -4882	循内・消内・心内・神内・ 内・外・形・消外・整・ 鏡外・精・皮・泌人・婦・眼・ 耳・小・放・歯・麻・緩内・呼 内・腎内・糖内	223	-	816	-	-	1039
10	耳原総合病院	堺	協和町 4-465	(241) -0501	呼内・循内・消内・神内・糖 内・内・外・緩外・呼 外・消外・心血外・整・脳・ 小精・精・小・皮・泌・ 産婦・眼・耳・小・放・病・ 救・口外・麻	386	-	-	-	-	386
11	堺市立重症心身障害者 (児)支援センター	堺	旭ヶ丘中町 4-3-1	(275) -8510	内・整・小・婦・小	60	-	-	-	-	60
12	堺温心会病院	中	深井清水町 2140-1	(278) -2461	内・外・整・脳・小・皮・泌・ 眼・小・放・歯・循内・消内	95	94	-	-	-	189
13	医療法人杏和会 阪南病院	中	八田南之町 277	(278) -0381	心内・内・児精・精・小・放・ 歯・神内	-	-	690	-	-	690
14	医療法人錦秀会 阪和第二泉北病院	中	深井北町 3176	(277) -1401	内・外・整・眼・小・放・診・口 外・麻	235	734	-	-	-	969
15	医療法人藤田好生会 堺フジタ病院	中	深井沢町 3347	(279) -1170	内・外・小・小・整	28	59	-	-	-	87
16	医療法人邦徳会 邦和病院	中	新家町 700-1	(234) -1331	内・外・小・麻・整・形・脳・ 循内・消内・消外・肛外・ 小・美外	60	59	-	-	-	119
17	ベルランド総合病院	中	東山500-3	(234) -2001	呼内・循内・消内・内・内代 内・脳内・外・形・呼外・心 血外・整・乳外・脳・精・ 小・皮・泌・産婦・眼・耳・ 小・放・病・救・麻	477	-	-	-	-	477
18	南堺病院	中	大野芝町 292	(236) -3636	消内・内・外・形・消外・ 整・肛外・皮・眼・耳・小・放	153	-	-	-	-	153
19	医療法人紀陽会 田仲北野田病院	東	北野田707	(235) -1055	内・外・ア・小・放・胃・循・ 整・皮・泌	100	-	-	-	-	100

(平成30年6月1日現在)

番号	名称	区	所在地	電話	診療科目	許可病床数(床)					
						一般	療養	精神	結核	感染症	計
20	社会医療法人頌徳会 日野病院	東	北野田626	(235) -0090	内・整・脳・リハ・放・消内・ 糖内・外・形・消外・神内	199	-	-	-	-	199
21	堺市立総合医療センター	西	家原寺町 1-1-1	(272) -1199	血内・呼内・循内・消内・ 神内・腎代内・内・外・ 形・整・頭頸外・脳・小・ 皮・泌・産婦・眼・耳・リハ・ 放診・放治・病・臨・救・ 口外・麻・呼外・消外・ 心血外・乳内外	480	-	-	-	7	487
22	医療法人恵泉会 浜寺中央病院	西	浜寺公園町 1-15	(263) -2121	循内・消内・内・リハ・放	-	107	-	-	-	107
23	医療法人達球会 鳳胃腸病院	西	上653-1	(273) -2821	消内・鏡内・外・消外・ 鏡外・肛外・放	44	-	-	-	-	44
24	医療法人大泉会 大仙病院	西	北条町 1-2-31	(278) -2921	内・外・皮・リハ・放・胃・整・ 肛	30	-	-	-	-	30
25	社会医療法人ペガサス ペガサスリハビリ テーション病院	西	浜寺船尾町東 4-269	(265) -5577	内・リハ・神内	-	150	-	-	-	150
26	社会医療法人ペガサス 馬場記念病院	西	浜寺船尾町東 4-244	(265) -5558	内・外・泌・眼・リハ・放・ 麻・神内・呼・消・循・整・ 形・脳・皮	300	-	-	-	-	300
27	ベルピアノ病院	西	菱木 1-2343-11	(349) -6700	循内・内・外・整・リハ・放	-	192	-	-	-	192
28	医療法人錦秀会 阪和第一泉北病院	南	豊田1588-1	(295) -2888	内・整・皮・婦・眼・リハ・放・ 歯	-	1,024	-	-	-	1,024
29	医療法人恒進會 泉北陣内病院	南	豊田40	(299) -2020	内・外・ア・リハ・リハ・放・歯・ 心内・神・呼・胃・循・整・ 脳・心血外・皮・泌・精・口 外・小歯	269	-	-	-	-	269
30	医療法人良秀会 泉北藤井病院	南	泉田中 3100-19	(295) -8888	循内・消内・内・整・女泌・ 泌・リハ・放	-	40	-	-	-	40
31	社会医療法人啓仁会 堺咲花病院	南	原山台 2-7-1	(295) -8833	消内・心内・神内・腎内・ 内・疼緩内・膠内・外・整・ 小・婦・眼・耳・リハ・放・麻	310	-	-	-	-	310
32	医療法人以和貴会 金岡中央病院	北	中村町450	(252) -9000	内・精・歯・神	-	-	471	-	-	471
33	医療法人以和貴会 北条病院	北	百舌鳥陵南 町1-77-1	(277) -1120	呼内・消内・内・整・リハ・リ ハ・放・歯・消	-	237	-	-	-	237
34	医療法人杏林会 金岡病院	北	中長尾町 2-4-3	(252) -2461	内・外・放・整	-	170	-	-	-	170
35	医療法人紀和会 正風病院	北	新金岡町 5-1-3	(255) -0051	内・整・リハ・皮・リハ・放・麻・ 消内・循内	47	152	-	-	-	199
36	医療法人田中会 田中病院	北	奥本町 1-216	(251) -0005	内・リハ・整	43	80	-	-	-	123
37	医療法人方佑会 植木病院	北	黒土町 3002-5	(257) -0100	呼内・循内・消内・内・外・ 消外・整・乳外・肛外・リハ・ リハ・放	98	32	-	-	-	130
38	堺若葉会病院	北	新金岡町 4-1-7	(255) -1001	内・外・整・皮・泌・眼・リ ハ・放・循内・消内・人内	180	-	-	-	-	180
39	タマダ病院	北	蔵前町 2-15-39	(251) -8811	呼内・循内・消内・内・ 肛外・放	-	60	-	-	-	60

(平成30年6月1日現在)

番号	名称	区	所在地	電話	診療科目	許可病床数(床)					
						一般	療養	精神	結核	感染症	計
40	独立行政法人 国立病院機構 近畿中央胸部 疾患センター	北	長曽根町 1180	(252) -3021	感内・緩内・腫内・内・外・乳 外・精・アレルギー・放・歯・麻・心 内・呼・循・整・呼外・心 外・気・病	325	—	—	60	—	385
41	独立行政法人 労働者健康安全機構 大阪労災病院	北	長曽根町 1179-3	(252) -3561	循内・消内・内・外・形・ 消外・心 血外・整・乳外・ 脳・精・小・皮・泌・産婦・ 眼・耳・リハ・放診・放治・病 歯・口外・麻	678	—	—	—	—	678
42	吉川病院	北	東三国ヶ丘 町 4-1-25	(259) -0100	内・外・産婦・リハ・放	45	45	—	—	—	90
43	医療法人暁美会 田中病院	美原	黒山39-10	(361) -3555	循内・消内・内・外・形・整・ 肛外・リハ・放・救	120	60	—	—	—	180
44	医療法人好寿会 美原病院	美原	今井380	(361) -0545	心内・内・精・歯	—	—	468	—	—	468
計						5,685	3,634	2,641	92	7	12,059

(注)・番号に□のついているものは救急病院、■は一般利用不可です。診療科目の□は救急時の診療科目です。

・診療科目の凡例：内…内科、外…外科、リハ…リハビリテーション科、放…放射線科、呼…呼吸器科、胃…胃腸科、
整…整形外科、麻…麻酔科、形…形成外科、脳…脳神経外科、心内…心療内科、神内…神経内科、
児精…児童精神科、精…精神科、循内…循環器内科、人内…人工透析内科、腎内…腎臓内科、
管外…血管外科、循外…循環器外科、消外…消化器外科、歯…歯科、口外…歯科口腔外科、
小…小児科、婦…婦人科、眼…眼科、消…消化器科、循…循環器科、心外…心臓血管外科、
皮…皮膚科、泌…泌尿器科、耳…耳鼻咽喉科、神…神経科、肛…肛門科、
消内…消化器内科、鏡外…内視鏡外科、泌人…泌尿器科(人工透析)、血内…血液内科、
呼内…呼吸器内科、腎代内…腎臓・代謝内科、頭頭外…頭頸部外科、産婦…産婦人科、
放診…放射線診断科、放治…放射線治療科、救…救急科、
糖内内…糖尿病・内分泌内科、緩外…緩和ケア外科、呼外…呼吸器外科、小精…小児精神科、
病…病理診断科、リウマチ科、内代内…内分泌・代謝内科、乳外…乳腺外科、
肛外…肛門外科、アレルギー科、皮泌…皮膚泌尿器科、鏡内…内視鏡内科、
女泌…女性泌尿器科、緩内…緩和ケア内科、腫内…腫瘍内科、内糖内…内分泌・糖尿病内科、
感内…感染症内科、気…気管食道科、代内…代謝内科、糖内…糖尿病内科、内内…内分泌内科、
膠内…膠原病内科、内外…内分泌外科、乳内外…乳腺・内分泌外科、小歯…小児歯科
疼緩内…疼痛緩和内科、脳内…脳神経内科、美外…美容外科

【厚生統計業務】

○人口動態総覧

		実数		率 (注)	
		平成28年	平成27年	平成28年	平成27年
人 口 (各年 10月1日現在推計)		837,603	839,310		
出 生		6,844	6,969	8.2	8.4
低体重出生児 (2500g未満)		659	651	96.3	93.4
死 亡		7,951	8,130	9.5	9.8
乳児死亡		9	9	1.3	1.3
新生児死亡 (生後4週未満)		4	2	0.6	0.3
自然増加		-1,107	-1,161	-1.3	-1.4
死産	自 然	58	64	8.3	9.0
	人 工	80	78	11.5	11.0
	小 計	138	142	19.8	20.0
周産期死亡	後期死産 (妊娠22週以後の死産)	15	26	2.2	3.7
	早期新生児死亡 (生後 1 週未満の死亡)	3	2	0.4	0.3
	小 計	18	28	2.6	4.0
婚 姻		4,135	4,225	4.9	5.1
離 婚		1,633	1,781	1.95	2.15

(注)

- 出生・死亡・自然増減・婚姻・離婚率は人口千対、乳児・新生児・早期新生児死亡率は出生千対、死産率は出産（出生＋死産）千対、周産期死亡率・妊娠満22週以後の死産率は出産（出生＋妊娠満22週以後の死産）千対である。
- 平成29年の確定値は、平成30年9月頃に厚生労働省が公表する予定です。

	平成28年	平成27年
合計特殊出生率	1.50	1.49

○平成29年の値は、国が同年の人口動態統計を確定後に、算出・公表します。

○死因順位別 死亡数・死亡率(人口10万対)

死因	平成28年				平成27年			
	死因 順位	死亡数	死亡率	死亡総数 に占める 割合(%)	死因 順位	死亡数	死亡率	死亡総数に 占める割合 (%)
	総数							
全死因		7,951	948.8	100.0		8,130	981.1	100.0
悪性新生物	1	2,528	301.7	31.8	1	2,577	311.0	31.7
心疾患(高血圧性を除く)	2	1,173	140.0	14.8	2	1,202	145.1	14.8
肺炎	3	857	102.3	10.8	3	895	108.0	11.0
脳血管疾患	4	567	67.7	7.1	4	567	68.4	7.0
老衰	5	373	44.5	4.7	5	355	42.8	4.4
不慮の事故	6	215	25.7	2.7	6	210	25.3	2.6
腎不全	7	165	19.7	2.1	7	172	20.8	2.1
自殺	8	134	16.0	1.7	8	164	19.8	2.0
慢性閉塞性肺疾患	9	122	14.6	1.5	10	104	12.6	1.3
肝疾患	10	115	13.7	1.4	9	138	16.7	1.7
	男							
全死因		4,198	1,046.9	100.0		4,336	1,091.5	100.0
悪性新生物	1	1,512	377.1	36.0	1	1,551	390.4	35.8
心疾患(高血圧性を除く)	2	581	144.9	13.8	2	565	142.2	13.0
肺炎	3	447	111.5	10.6	3	486	122.3	11.2
脳血管疾患	4	280	69.8	6.7	4	290	73.0	6.7
不慮の事故	5	118	29.4	2.8	5	115	28.9	2.7
自殺	6	91	22.7	2.2	6	108	27.2	2.5
慢性閉塞性肺疾患	7	89	22.2	2.1	10	77	19.4	1.8
肝疾患	8	84	20.9	2.0	8	87	21.9	2.0
腎不全	9	78	19.5	1.9	9	78	19.6	1.8
老衰	10	74	18.5	1.8	7	92	23.2	2.1
	女							
全死因		3,753	860.8	100.0		3,794	879.4	100.0
悪性新生物	1	1,016	233.0	27.1	1	1,026	237.8	27.0
心疾患(高血圧性を除く)	2	592	135.8	15.8	2	637	147.7	16.8
肺炎	3	410	94.0	10.9	3	409	94.8	10.8
老衰	4	299	68.6	8.0	5	263	61.0	6.9
脳血管疾患	5	287	65.8	7.6	4	277	64.2	7.3
不慮の事故	6	97	22.2	2.6	6	95	22.0	2.5
腎不全	7	87	20.0	2.3	7	94	21.8	2.5
自殺	8	43	9.9	1.1	8	56	13.0	1.5
高血圧性疾患	9	41	9.4	1.1	11	39	9.0	1.0
敗血症	10	40	9.2	1.1	10	48	11.1	1.3

○平成29年の確定値は、平成30年9月頃に厚生労働省が公表する予定です。

○基幹統計及び一般統計調査(平成29年度実施分)

調査名	調査目的	調査時期	調査対象	調査周期
国民生活基礎調査 (親標本調査)	保健、医療、福祉、年金、所得等国民生活の基礎的事項を調査し、厚生労働行政の企画及び運営に必要な基礎資料を得るとともに、後続調査の調査客体を抽出するための親標本を設定するために行う。	準備調査、4月下旬 世帯票調査、6月上旬 所得票調査、7月中旬	10地区 510世帯	毎年
人口移動調査	近年の人口移動の動向と要因を明らかにし、将来の人口移動の傾向を見通すとともに、地域別将来人口推計の基礎資料の提供を目的としている。	7月	4地区 82世帯	5年
医療施設静態調査	全国の病院・診療所の分布及び整備の実態を明らかにするとともに、医療施設の診療機能を把握し、医療行政の基礎資料を得る。	10月上旬	調査時点で開設している 全ての医療施設	3年
患者調査	病院及び診療所を利用する患者について、その疾病状況等の実態を明らかにし、医療行政の基礎資料を得る。	10月下旬	全国の医療施設を利用する患者	3年
受療行動調査	全国の医療施設を利用する患者について、受療の状況や受けた医療に対する満足度等を調査することにより、患者の医療に対する認識や行動を明らかにし、今後の医療行政の基礎資料とする。	10月下旬	全国の一般病院を利用した患者 (入院・外来)	3年

【公害による健康被害者の認定事業】

○認定状況

単位：人

区分 年度	認定		失効					年度末現在 被認定者
	新規認定	転入	転出	死亡	全治・辞退	未更新 による 期間満了	更新否決	
28	-	1	1	47	0	11	0	1,319
29	-	1	1	40	0	6	0	1,270
累計	6,247	279	211	3,410	55	1,567	13	

○疾病別状況

単位：人

対象疾病 年度	慢性気管支炎			気管支ぜん息			肺気腫			計		
	男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計	男	女	計
28	56	171	227	485	587	1,072	11	9	20	552	767	1,319
29	51	154	205	477	572	1,049	8	8	16	536	734	1,270

【被認定者に対する給付事業】

○補償給付状況

単位：件・円

年度	区分	医療費	療養手当	障害補償費	遺族補償費	遺族補償 一時金	葬祭料	計
28	件数	22,008	8,441	12,623	678	2	3	43,755
	金額	547,362,210	197,648,500	902,829,950	86,561,450	6,368,400	974,000	1,741,744,510
29	件数	22,904	7,894	12,059	656	4	10	41,527
	金額	529,811,660	185,266,200	874,469,590	81,671,100	11,860,200	3,803,000	1,686,881,750

【公害保健福祉事業】

○呼吸器教室実施状況

単位：回・人

年度	実施場所	実施回数	参加人数
28	保健医療課	3	27
29		3	24

○吹き矢教室実施状況

単位：回・人

年度	実施場所	実施回数	参加人数
28	保健医療課	2	15
29		2	16

○ヨガ教室実施状況

単位：回・人

年度	実施場所	実施回数	参加人数
28	保健医療課	2	11
29		2	11

○家庭療養指導実施状況

単位：人・件

年度	対象者数	訪問件数
28	1,041	1,107
29	1,007	1,126

○インフルエンザ予防接種費用助成事業実施状況

単位：人・円

年度	対象者数	接種者数	助成金額
28	1,334	557	1,195,688
29	1,265	573	1,209,958

【環境保健事業】

○呼吸器疾患相談実施状況

単位：回・人

年度	実施場所	実施回数	参加人数
28	保健医療課	5	35
29		5	19

○ぜん息児健康回復キャンプ実施状況

単位：人

年度	実施場所	内容	参加人数	
			中学生	小学生
28	YMCA阿南国際海洋センター	3泊4日のキャンプ	3	15
29		3泊4日のキャンプ	3	16

○ぜん息児水泳訓練教室実施状況

単位：回・日・人

年度	実施場所	開催回数	開催日数	参加人数
28	マックススポーツ堺一条 / コナミスポーツクラブ新金岡	2	8	73
29		2	※7	58

※平成29年度は、台風による中止のため全7日の開催。

【石綿（アスベスト）検診】

単位：人

年度	実施場所	受診者数
28	近畿中央胸部疾患センター 耳原総合病院	26
29	堺市立総合医療センター	45

【難病患者の保健福祉事業】

○特定医療費(指定難病)受給者証交付状況

単位：人

年度		29	年度		29
疾病名			疾病名		
1	球脊髄性筋萎縮症	10	53	シェーグレン症候群	106
2	筋萎縮性側索硬化症	76	54	成人ステル病	27
3	脊髄性筋萎縮症	4	55	再発性多発軟骨炎	5
4	原発性側索硬化症	2	56	ベーチェット病	131
5	進行性核上性麻痺	71	57	突発性拡張型心筋症	251
6	パーキンソン病	1,000	58	肥大型心筋症	38
7	大脳皮質基底核変性症	35	59	拘束型心筋症	0
8	ハンチントン病	11	60	再生不良性貧血	96
9	神経有棘赤血球症	0	61	自己免疫性溶血性貧血	5
10	シャルコー・マリー・トウス病	0	62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	3
11	重症筋無力症	178	63	突発性血小板減少性紫斑病	203
12	先天性筋無力症候群	0	64	血栓性血小板減少性紫斑病	1
13	多発性硬化症/視神経脊髄炎	163	65	原発性免疫不全症候群	14
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎 /多巣性運動ニューロパチー	35	66	IgA腎症	86
15	封入体筋炎	2	67	多発性嚢胞腎	62
16	クローウ・深瀬症候群	1	68	黄色靱帯骨化症	45
17	多系統萎縮症	78	69	後縦靱帯骨化症	393
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く)	179	70	広範脊柱管狭窄症	53
19	ライソゾーム病	12	71	特発性大腿骨頭壊死症	139
20	副腎白質ジストロフィー	2	72	下垂体性ADH分泌異常	19
21	ミトコンドリア病	12	73	下垂体性TSH分泌亢進症	0
22	もやもや病	147	74	下垂体性PRL分泌亢進症	13
23	プリオン病	5	75	クッシング病	6
24	亜急性硬化性全脳炎	0	76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	0
25	進行性多巣性白質脳症	0	77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	32
26	HTLV-1関連脊髄症	8	78	下垂体前葉機能低下症	169
27	特発性基底核石灰化症	2	79	家族性高コレステロール血症(純接合体)	5
28	全身性アミロイドーシス	9	80	甲状腺ホルモン不応症	0
29	ウルリッヒ病	0	81	先天性副腎皮質酸素欠損症	2
30	遠位型ミオパチー	0	82	先天性副腎低形成症	1
31	ベスレムミオパチー	0	83	アジソン病	4
32	自己貧食空胞性ミオパチー	0	84	サルコイドーシス	197
33	シュワルツ・ヤンベル症候群	1	85	特発性間質肺炎	144
34	神経線維腫症	42	86	肺動脈性肺高血圧症	37
35	天疱瘡	45	87	肺静脈閉塞症/肺毛細血管腫症	0
36	表皮水泡症	3	88	慢性血栓性肺高血圧症	25
37	膿疱性乾癬(汎発型)	19	89	リンパ脈管筋腫症	8
38	スティーヴンス・ジョンソン症候群	6	90	網膜色素変性症	227
39	中毒性表皮壊死症	1	91	バッド・キアリ症候群	3
40	高安動脈炎	53	92	特発性門脈圧亢進症	1
41	巨細胞性動脈炎	12	93	原発性胆汁性肝硬変	149
42	結節性多発動脈炎	24	94	原発性硬化性胆管炎	6
43	顕微鏡的多発血管炎	109	95	自己免疫性肝炎	48
44	多発血管炎性肉芽腫症	24	96	クローン病	309
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	24	97	潰瘍性大腸炎	1,216
46	悪性関節リウマチ	35	98	好酸球性消化管疾患	3
47	パージャール病	37	99	慢性特発性偽性腸閉塞症	1
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	5	100	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	0
49	全身性エリテマトーデス	511	101	腸管神経節細胞減少症	0
50	皮膚筋炎/多発性筋炎	202	102	ルピンシュタイン・ティビ症候群	0
51	全身性強皮症	217	103	CFC症候群	0
52	混合性結合組織病	81	104	コストロ症候群	0

年度		29	年度		29
疾病名			疾病名		
105	チャージ症候群	0	155	ランドウ・クレフナー症候群	0
106	クリオピリン関連周期性熱症候群	0	156	レット症候群	0
107	全身型若年性特発性関節炎	2	157	スタージ・ウェーバー症候群	1
108	TNF 受容体関連周期性症候群	1	158	結節性硬化症	4
109	非典型溶血性尿毒症症候群	1	159	色素性乾皮症	1
110	ブラウ症候群	0	160	先天性魚鱗癬	1
111	先天性ミオパチー	1	161	家族性良性慢性天疱瘡	1
112	マリネスコ・シェーグレン症候群	0	162	類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む。）	21
113	筋ジストロフィー	31	163	特発性後天性全身性無汗症	3
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	0	164	眼皮皮膚白皮症	0
115	遺伝性周期性四肢麻痺	0	165	肥厚性皮膚骨膜炎	0
116	アトピー性脊髄炎	0	166	弾性線維性仮性黄色腫	1
117	脊髄空洞症	2	167	マルファン症候群	7
118	脊髄髄膜瘤	1	168	エーラス・ダンロス症候群	0
119	アイザックス症候群	0	169	メンケス病	0
120	遺伝性ジストニア	0	170	オクシピタル・ホーン症候群	0
121	神経フェリチン症	0	171	ウィルソン病	6
122	脳表ヘモジデリン沈着症	1	172	低ホスファターゼ症	0
123	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	0	173	VATER 症候群	0
124	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	1	174	那須・ハコラ病	0
125	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	0	175	ウィーバー症候群	0
126	ペリー症候群	0	176	コフィン・ローリー症候群	0
127	前頭側頭葉変性症	7	177	有馬症候群	0
128	ビッカースタッフ脳幹脳炎	1	178	モワット・ウィルソン症候群	0
129	痙攣重積型（二相性）急性脳症	2	179	ウィリアムズ症候群	0
130	先天性無痛無汗症	0	180	ATR-X 症候群	1
131	アレキサンダー病	0	181	クルーゾン症候群	0
132	先天性核上性球麻痺	0	182	アペール症候群	0
133	メビウス症候群	0	183	ファイファー症候群	0
134	中隔視神経形成異常症/トモリア症候群	0	184	アントレー・ビクスラー症候群	0
135	アイカルディ症候群	0	185	コフィン・シリズ症候群	1
136	片側巨脳症	0	186	ロスムンド・トムソン症候群	0
137	限局性皮質異形成	0	187	歌舞伎症候群	0
138	神経細胞移動異常症	0	188	多脾症候群	1
139	先天性大脳白質形成不全症	1	189	無脾症候群	1
140	ドラベ症候群	1	190	鰓耳腎症候群	0
141	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	0	191	ウェルナー症候群	1
142	ミオクロニー欠神てんかん	0	192	コケイン症候群	0
143	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	0	193	ブラダー・ウィリ症候群	1
144	レノックス・ガストー症候群	0	194	ソトス症候群	1
145	ウエスト症候群	5	195	ヌーナン症候群	0
146	大田原症候群	0	196	ヤング・シンプソン症候群	0
147	早期ミオクロニー脳症	0	197	1p36 欠失症候群	1
148	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	0	198	4p 欠失症候群	0
149	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	0	199	5p 欠失症候群	0
150	環状 20 番染色体症候群	0	200	第 14 番染色体父親性ダイソミー症候群	0
151	ラスムッセン脳炎	0	201	アンジェルマン症候群	1
152	PCDH19 関連症候群	0	202	スミス・マギニス症候群	0
153	難治頻回部分発作重積型急性脳炎	1	203	22q11.2 欠失症候群	0
154	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	0	204	エマヌエル症候群	0

年度		29	年度		29
疾病名			疾病名		
205	脆弱X症候群関連疾患	0	257	肝型糖原病	3
206	脆弱X症候群	0	258	ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	0
207	総動脈幹遺残症	0	259	レチンコレステロールアルトランスフェラーゼ欠損症	0
208	修正大血管転位症	0	260	シトステロール血症	0
209	完全大血管転位症	1	261	タンジール病	0
210	単心室症	2	262	原発性高カイロミクロン血症	0
211	左心低形成症候群	0	263	脳髄黄色腫症	0
212	三尖弁閉鎖症	2	264	無βリポタンパク血症	0
213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	0	265	脂肪萎縮症	0
214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	0	266	家族性地中海熱	1
215	ファロー四徴症	1	267	高IgD症候群	0
216	両大血管右室起始症	0	268	中條・西村症候群	0
217	エプスタイン病	0	269	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群	0
218	アルポート症候群	0	270	慢性再発性多発性骨髄炎	1
219	ギャロウェイ・モワト症候群	0	271	強直性脊椎炎	25
220	急速進行性糸球体腎炎	1	272	進行性骨化性線維異形成症	0
221	抗糸球体基底膜腎炎	2	273	肋骨異常を伴う先天性側弯症	0
222	一次性ネフローゼ症候群	74	274	骨形成不全症	1
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	0	275	タナトフォリック骨異形成症	0
224	紫斑病性腎炎	4	276	軟骨無形成症	1
225	先天性腎性尿崩症	0	277	リンパ管腫症/ゴーハム病	0
226	間質性膀胱炎(ハンナ型)	9	278	巨大リンパ管奇形(頸部顔面病変)	0
227	オスラー病	4	279	巨大静脈奇形(頸部口腔咽頭びまん性病変)	0
228	閉塞性細気管支炎	1	280	巨大動静脈奇形(頸部顔面又は四肢病変)	1
229	肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)	1	281	クリッパルト・レノネ・ウェバー症候群	0
230	肺胞低換気症候群	1	282	先天性赤血球形成異常性貧血	0
231	α1-アンチトリプシン欠乏症	0	283	後天性赤芽球癆	3
232	カーニー複合	0	284	ダイヤモンド・ブラックファン貧血	0
233	ウォルフラム症候群	0	285	ファンコニ貧血	0
234	α1マクログロブリン病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	0	286	遺伝性鉄芽球性貧血	0
235	副甲状腺機能低下症	0	287	エプスタイン症候群	0
236	偽性副甲状腺機能低下症	0	288	自己免疫性出血病XIII	2
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症	0	289	クロンカイト・カナダ症候群	1
238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	5	290	非特異性多発性小腸潰瘍症	0
239	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症	0	291	ヒルシュプルング病(全結腸型又は小腸型)	0
240	フェニルケトン尿症	2	292	総排泄腔外反症	0
241	高チロシン血症1型	0	293	総排泄腔遺残	0
242	高チロシン血症2型	0	294	先天性横隔膜ヘルニア	0
243	高チロシン血症3型	0	295	乳幼児肝巨大血管腫	0
244	メープルシロップ尿症	0	296	胆道閉鎖症	3
245	プロピオン酸血症	0	297	アラジール症候群	0
246	メチルマロン酸血症	1	298	遺伝性隣炎	0
247	イソ吉草酸血症	0	299	嚢胞性線維症	0
248	グルコーストランスポーター1欠損症	0	300	IgG4関連疾患	19
249	グルタル酸血症1型	0	301	黄斑ジストロフィー	0
250	グルタル酸血症2型	0	302	レーベル遺伝性視神経症	1
251	尿素サイクル異常症	0	303	アッシャー症候群	0
252	リジン尿性蛋白不耐症	0	304	若年発症型両側性感音難聴	0
253	先天性葉酸吸収不全	0	305	遅発性内リンパ水腫	0
254	ポルフィリン症	0	306	好酸球性副鼻腔炎	32
255	複合カルボキシラーゼ欠損症	0	327	特発性血栓症	1
256	筋型糖原病	0		計	8,066

○難病患者に対する面接・訪問状況 単位：人

年度	面接	訪問
28	1,061	201
29	1,011	203

○学習会・交流会実施状況

単位：回・人

年度	28				29			
	学習会		交流会		学習会		交流会	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
筋萎縮性側索硬化症	0	0	2	15	0	0	2	12
パーキンソン病	1	70	1	70	1	58	1	58
脊髄小脳変性症	1	32	1	32	1	31	1	31
高安動脈炎・結節性多発動脈炎・顕微鏡的多発血管炎	0	0	0	0	0	0	2	6
膠原病	2	59	4	47	0	0	0	0
全身性エリテマトーデス	0	0	0	0	1	12	1	12
全身性強皮症	0	0	0	0	0	0	1	8
特発性血小板減少性紫斑病	0	0	0	0	0	0	1	9
血液難病	1	8	1	8	0	0	0	0
IgA腎症	0	0	0	0	0	0	1	3
後縦靭帯骨化症	1	30	2	42	0	0	1	15
サルコイドーシス	1	27	1	27	0	0	1	13
特発性間質性肺炎	1	10	1	10	0	0	1	8
原発性胆汁性肝硬変	0	0	0	0	0	0	1	4
クローン病	0	0	0	0	0	0	1	6
潰瘍性大腸炎	0	0	0	0	1	26	1	26
潰瘍性大腸炎・クローン病	0	0	2	20	0	0	0	0
網膜色素変性症	0	0	0	0	0	0	1	31
特発性大腿骨頭壊死	0	0	0	0	1	7	1	7
ベーチェット病	0	0	0	0	1	16	1	16
重症筋無力症	0	0	0	0	1	11	1	11
小児慢性特定疾病	0	0	0	0	2	45	2	16
全疾病	9	149	14	215	8	94	13	192
その他	2	39	2	17	0	0	5	14
合計	19	424	31	503	17	300	40	498

○ホームヘルパー養成研修実施状況 単位：回・人

年度	28	29
研修開催回数	1	1
研修参加人数	80	54

【小児慢性特定疾病事業】

○小児慢性特定疾病医療費給付状況

年 度		28		29	
区 分		給付人数	延診療 日 数	給付人数	延診療 日 数
悪性新生物	入 院	35	2,992	36	1,416
	通 院	71	1,678	78	1,026
慢性腎疾患	入 院	8	76	13	317
	通 院	73	862	56	570
慢性呼吸器 疾患	入 院	17	789	20	1,252
	通 院	6	856	5	641
慢性心疾患	入 院	43	2,086	50	1,285
	通 院	131	2,214	138	1,683
内分泌疾患	入 院	13	374	11	175
	通 院	229	2,364	229	1,733
膠原病	入 院	4	91	4	41
	通 院	21	438	20	264
糖尿病	入 院	3	23	2	4
	通 院	42	767	43	461
先天性代謝 異常	入 院	12	746	11	383
	通 院	19	499	17	336
血液疾患	入 院	7	67	3	30
	通 院	18	414	20	217
免疫疾患	入 院	7	102	1	5
	通 院	3	82	4	48
神経・筋疾患	入 院	44	2,283	49	1,334
	通 院	78	4,701	94	3,516
慢性消化器 疾患	入 院	14	289	16	220
	通 院	24	535	29	504
染色体又は遺伝子 に変化を伴う 症候群	入 院	10	883	15	457
	通 院	10	1,070	12	1,175
皮膚疾患	入 院	0	0	1	14
	通 院	2	15	2	45
計		944	27,296	979	19,152

○保健指導状況

単位：件

年 度	電話相談	所内相談	訪問指導
28	259	130	126
29	411	174	140

【原子爆弾被爆者健康診断事業】

○原子爆弾被爆者健康診断実施状況

単位：人・%

年度	区分	対象者数	受診者数	受診率	要精密検査者数	要精密検査率
28	春	525	184	35.0	1	0.5
	秋	536	146	27.2	2	1.4
	計	1,061	330	31.1	3	0.9
29	春	502	155	30.9	2	1.3
	秋	516	128	24.8	3	2.3
	計	1,018	283	27.8	5	1.8

【骨髄移植普及促進事業】

○献血併行型ドナー登録会の実施 単位：回・人

年度	実施回数	登録人数
28	4	35
29	11	118

感染症対策課

【結核予防関係事業】

○結核登録患者数

単位：人（28年）

区 分	活 動 性 結 核								不 活 動 性 結 核	活 動 性 不 明	計	潜在性 結核		
	肺結核活動性							肺 外 結 核 活 動 性				小 計	治 療 中	観 察 中
	喀痰塗抹陽性			結 核 菌 陽 性 の 他 の	菌 陰 性	そ の 他	小 計							
	初 回 治 療	再 治 療	小 計											
新規登録	65	4	69	39	17	125	38	163	-	-	163	55	-	
年末現在	53	5	58	30	11	99	27	126	119	131	376	34	48	

単位：人（29年）

区 分	活 動 性 結 核								不 活 動 性 結 核	活 動 性 不 明	計	潜在性 結核		
	肺結核活動性							肺 外 結 核 活 動 性				小 計	治 療 中	観 察 中
	喀痰塗抹陽性			結 核 菌 陽 性 の 他 の	菌 陰 性	そ の 他	小 計							
	初 回 治 療	再 治 療	小 計											
新規登録	62	2	64	33	7	104	34	138	-	-	138	58	-	
年末現在	46	3	49	21	5	75	25	100	111	120	331	35	46	

（注）まん延を防止するため、感染症診査協議会（結核診査部会）で審査し、周囲に感染させるおそれが高いと判断された人について、期間を定めて就業制限及び入院勧告の措置を講じています。

○肺がん・結核検診（旧：市民検診）受診状況

単位：人・%

年度	直接撮影 （間接撮影）	判定結果		精密検査 受診者数	精密検査 受診率	精密検査判定結果		
		異常なし	要精密 検 査			異常なし	結核	要観察・他疾患等
28	7,087	6,904	183	147	80.3	67	1	79
29	6,202	6,058	144	106	73.6	45	2	59

（注）平成23年度より、市民検診は「肺がん・結核検診」に名称が変更になりました。

○患者家族、接触者健診受診状況（直後～2か月後実施分）

単位：人

年	受診者	検診内容（延）			判 定 結 果		
		ツベルチン 反応検査	IGRAs 検査	直接撮影	異常なし	結核	結核発病 のおそれ
29	614	19	394	311	570	1	43(24)

（注）（ ）内は潜在性結核患者（結核医療を要する無症状病原体保有者）で内数です。

○患者管理検診実施状況

単位：人

年度	受診者	判定結果			
		異常なし	要医療	要観察	その他
28	200	86	1	104	9
29	173	82	1	78	12

○地域DOTS実施状況

単位：件・回

年度	支援方法	DOTS ナース登録者数 /薬局・医療機関 DOTS 協力施設数	服薬確認 延回数
28	訪問 DOTS	8	32
	薬局 DOTS	85	154
	医療機関外来 DOTS	—	—
29	訪問 DOTS	7	13
	薬局 DOTS	88	189
	医療機関外来 DOTS	—	—

(注) 訪問 DOTS は登録 DOTS ナースによる訪問のみ掲載

○医療費公費負担実績

単位：件・円

年度	区分	一般患者医療費			入院勧告患者医療費			計
		医療費	療養費	小計	医療費	療養費	小計	
28	件数	2,436	1	2,437	244	—	244	2,681
	金額	8,277,065	7,925	8,284,990	29,952,285	—	29,952,285	38,237,275
29	件数	2,273	—	2,273	215	—	215	2,488
	金額	5,954,882	—	5,954,882	24,314,092	—	24,314,092	30,268,974

○結核対策特別促進事業実施状況

単位：回・人

	種別	指定医療機関 講習会	ハイリスク者検診
28	実施回数	1	1
	参加人数	96	138
29	実施回数	1	3
	参加人数	129	98

【予防接種関係事業】

○予防接種実施状況

単位：人・%

種類	実施機関	接種対象年齢	接種区分	対象者数	接種者数	29年度 接種率	28年度 接種率	
ポリオ (急性灰白髄炎)	委託医療機関	生後3～90月未満	1期	初回	19,377	181	0.9	1.1
				追加	6,945	275	4.0	8.4
DPT-IPV四種混合 (ジフテリア、百日せき、破傷風、ポリオ)	委託医療機関	生後3～90月未満	1期	初回	19,377	19,303	99.6	99.5
				追加	6,945	6,821	98.2	101.9
DT二種混合 (ジフテリア、破傷風)	委託医療機関	11～13歳未満	2期	7,650	6,294	82.3	85.2	
麻しん(はしか) ・風しん混合	委託医療機関	生後12～24月未満	1期	6,751	6,627	98.2	97.5	
		5～7歳未満で、 小学校就学日の1年前から 就学日前日までの間	2期	7,316	6,856	93.7	94.0	
日本脳炎	委託医療機関	生後6～90月未満 ※堺市では3歳から実施	1期	初回	14,236	14,586 (15,474)	102.5	103.6
				追加	7,037	6,414 (7,548)	91.1	85.9
		9～13歳未満	2期	7,741	5,723 (7,556)	73.9	45.3	
BCG	保健センター	1歳未満	—	6,386	6,417 (6,451)	100.5	97.4	
インフルエンザ (H29.10.21～H30.3.31)	委託医療機関	65歳以上	—	231,259	105,333	45.5	47.9	
ヒブ	委託医療機関	生後2月～5歳未満	初回	19,266	19,053	98.9	97.5	
			追加	6,974	6,631	95.1	98.6	
小児用肺炎球菌	委託医療機関	生後2月～5歳未満	初回	19,266	19,086	99.1	97.8	
			追加	6,974	6,597	94.6	98.3	
子宮頸がん予防	委託医療機関	小学6年生～高校1年生 に相当する年齢の者	1回目	11,619	127	1.1	0.4	
			2回目					
			3回目					
水痘	委託医療機関	生後12月～36月未満	1回目	13,810	12,691	91.9	96.0	
			2回目					
B型肝炎	委託医療機関	1歳未満	1回目	19,158	19,275	100.6	78.2	
			2回目					
			3回目					

種類	実施機関	接種対象年齢	接種区分	対象者数	接種者数	29年度 接種率	28年度 接種率
高齢者の肺炎球菌 (定期接種)	委託医療機関	年度中に65, 70, 75, 80, 85, 90, 95, 100歳となる者	—	54,202	5,205	9.6	11.9
高齢者の肺炎球菌 (任意接種)	委託医療機関	65歳以上の 定期接種対象者以外の者	—	184,967	5,801	3.1	4.1

(注)

1. 日本脳炎は、平成23年5月20日付、予防接種法施行令の改正により、平成17年度から平成21年度にかけて、日本脳炎の予防接種の積極的勧奨を差し控えたことにより、接種を受ける機会を逸した者（平成7年6月1日から平成21年10月1日までの間に生まれた者）に対し、不足している回数分を定期接種（特例措置）として実施。（ ）内は特例措置による接種者数を含む。
2. BCG予防接種は結核まん延状況を勘案し、4歳未満まで全額公費負担による実施（1歳から4歳未満は任意接種）。（ ）内は任意接種を含む。
3. インフルエンザの接種者数は、心臓・腎臓・呼吸器・免疫機能に障害者手帳1級程度の障害を持つ60～65歳未満の接種者を含む。また、平成29年度は、ワクチンの供給遅れに伴い平成30年3月31日まで延長。
4. 子宮頸がん予防ワクチンは、平成25年6月から積極的な勧奨を一時中止している。
5. B型肝炎予防接種は、予防接種法施行令の改正により、平成28年10月1日から定期接種として実施。
6. 高齢者の肺炎球菌予防接種接種者数は、心臓・腎臓・呼吸器・免疫機能に障害者手帳1級程度の障害を持つ60～65歳未満の接種者を含む。また、65歳以上で定期接種の対象に該当しない者（任意接種）に対し、市独自の公費助成事業を実施。
7. 「接種対象者数」については、標準的な接種年齢期間の対象者数を計上しているのに対し、「接種者数」は、その年齢とは異なる年齢の者も含め、実際に接種した者を延べ人数で計上している。

【感染症対策関係事業】

○エイズ予防 HIV 検査実施状況

単位：人

年 度	受検者数	保健センター		保健所		
		昼間	夜間	昼間	夜間	休日
28	754	552	17	26	56	103
29	731	524	22	35	55	95

(注) 保健所の「昼間」・「休日」は、即日検査です。なお、昼間の即日検査は平成28年度より実施。

○肝炎ウイルス検査実施状況

単位：人

年 度	受検者数	C型肝炎判定結果		B型肝炎判定結果	
		感染の疑い		陽性	陰性
		極めて高い	極めて低い		
28	6,626	42	6,584	33	6,593
29	5,644	42	5,602	33	5,611

○感染症発生動向調査状況（全数把握）

単位：件

類型	名 称	28年	29年
3類	腸管出血性大腸菌感染症	18	27
	腸チフス	1	—
4類	レジオネラ症	4	7
	デング熱	—	4
5類	アメーバ赤痢	13	16
	急性脳炎（ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く）	3	—
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	—
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3	1
	後天性免疫不全症候群	13	18
	侵襲性インフルエンザ菌	3	6
	侵襲性髄膜炎菌	1	1
	侵襲性肺炎球菌	14	27
	梅毒	18	28
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	24	12
	水痘（入院例に限る）	2	2
	破傷風	1	—
	麻疹	—	1
薬剤耐性アシネトバクター感染症	—	1	
計		118	151

(注) これは市内の医療機関から報告があった件数であり、本市民とは限りません。

○感染症発生動向調査状況（定点把握）

単位：件

類型	名 称	28年	29年	類型	名 称	28年	29年
5 類	インフルエンザ	8,678	7,029	5 類	急性出血性結膜炎	5	8
	RSウイルス	535	797		流行性角結膜炎	148	98
	咽頭結膜熱	255	296		細菌性髄膜炎	4	5
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1,204	1,506		無菌性髄膜炎	19	27
	感染性胃腸炎	3,520	2,382		マイコプラズマ肺炎	225	58
	水痘	244	196		クラミジア肺炎（オウム病を除く）	3	2
	手足口病	138	1431		感染性胃腸炎（ロタウイルス）	86	57
	伝染性紅斑	106	12		性器クラミジア感染症	216	252
	突発性発しん	242	233		性器ヘルペスウイルス感染症	72	94
	百日咳	14	10		尖形コンジローマ	62	81
	ヘルパンギーナ	697	334		淋菌感染症	128	123
	流行性耳下腺炎	884	225		計	17,485	15,256

（注）これは市内の医療機関から報告があった件数であり、本市民とは限りません。

○感染症媒介蚊の調査

単位：匹

種類 年度	アカイエカ群	コガタアカイエカ	ヒトスジシマカ	その他	計
28	562	60	361	4	987
29	698	88	453	3	1,242

デングウイルス・ウエストナイルウイルス・ジカウイルス・日本脳炎ウイルス等のウイルスが属するフラビウイルス属は検出されませんでした。

○風しん感染予防対策事業

種類	実施機関	接種対象	接種者数	
			MR	風しん 単抗原
麻しん風しん混合（MR） 又は風しんワクチン	委託 医療機関	風しん抗体価が基準値に満たない ① 妊娠を希望する女性 ② 妊娠を希望する女性の配偶者 ③ 妊娠している女性の配偶者	484	680

食 品 衛 生 課

【許可業務】

○営業許可等の状況（食品衛生法に基づくもの） 単位：件

年度	新規許可	更新許可	廃業	無許可指導	施設数
28	1,243	1,431	1,734	4	12,717
29	1,240	1,299	1,537	4	12,420

○営業許可等の状況（ふぐ販売営業） 単位：件

年度	新規許可	更新許可	廃業	無許可指導	施設数
28	34	-	34	0	508
29	26	-	50	0	484

【監視指導業務】

○食品営業施設監視状況（許可を要する施設） 単位：件・%（H29年度）

業 種	施設数	監視件数	監視率	処分件数
飲食店営業	7,388	2,476	34	1
菓子製造業	775	433	56	0
乳処理業	2	5	250	0
乳製品製造業	7	9	129	0
魚介類販売業	598	471	79	0
魚肉ねり製品製造業	12	12	100	0
食品の冷凍又は冷蔵業	19	12	63	0
缶詰又は瓶詰食品製造業	11	4	36	0
喫茶店営業	1189	310	26	0
あん類製造業	5	4	80	0
アイスクリーム類製造業	75	32	43	0
乳類販売業	1380	562	41	0
食肉処理業	66	46	70	0
食肉販売業	673	475	71	0
食肉製品製造業	3	6	200	0
乳酸菌飲料製造業	1	2	200	0
食用油脂製造業	7	6	86	0
マーガリン又はショートニング製造業	2	2	100	0
みそ製造業	5	2	40	0
醤油製造業	4	2	50	0
ソース類製造業	7	2	29	0
酒類製造業	4	0	0	0
豆腐製造業	29	11	38	0
めん類製造業	17	8	47	0
そうざい製造業	92	120	130	0
添加物製造業	28	7	25	0
清涼飲料水製造業	8	10	125	0
氷雪製造業	1	1	100	0
氷雪販売業	12	5	42	0
計	12,420	5,035	41	1

（注）施設数は各年度3月末現在。監視率＝監視件数／施設数

○食品営業施設監視状況（ふく販売営業）

単位：件

年度	施設数	監視施設数	処分件数
28	508	478	0
29	484	445	0

(注) 施設数は各年度2月末現在。

○食品営業施設監視状況（集団給食施設：許可を要する施設及び許可を要しない施設）

単位：件・%（H29年度）

業種		施設数	監視件数	監視率	処分件数
集団給食施設	学校	145	102	70	0
	病院診療所	55	49	89	0
	事業所	210	73	35	0
	その他	506	336	66	0
計		915	560	61	0

○食品営業施設監視状況（許可を要しない施設）

単位：件・%（H29年度）

業種	施設数	監視件数	監視率	処分件数
乳さく取業	12	0	0	0
食品製造業	368	25	7	0
野菜・果物販売業	969	271	28	0
そうざい販売業	396	254	64	0
菓子販売業	1508	256	17	0
食品販売業（上記以外）	2087	275	13	1
添加物の販売業	155	253	163	0
器具・容器包装、おもちゃの製造販売業	270	244	90	0
計	5765	1578	27	1

(注) 施設数は各年度3月末現在。監視率＝監視件数／施設数

○収去検査状況

単位：件

年度	検体数	検査項目数	不適・不良数
28	373	2,714	不適3・不良4
29	372	2,672	不良3

○食鳥検査状況

単位：件・羽

年度	施設数		処理羽数	廃棄数
	検査対象施設	小規模処理施設		
28	0	13(0)	59,848	3
29	0	13(0)	58,864	1

(注) () 内は成鳥処理施設で内数

【食品衛生普及啓発業務】

○講習会開催状況

単位：回・人

対 象	事業者		学生・園児		一般		計	
	28	29	28	29	28	29	28	29
開催回数	10	12	2	4	23	32	35	48
参加人数	959	1,254	148	433	620	1,392	1,727	3,079

【食中毒発生状況】

単位：人 (H29年1月～12月)

番号	発生日	原因施設	原因食品	病因物質 (型別等)	摂食者数	患者数	死者数	概 要
1	10月30日	飲食店 営業	不明(10月 29日に提 供された食 事)	サルモネラ・ エンテリティ ディス	11	11	0	市外保健所に医療機関から食中毒疑いの患者が入院している、との届出があった。 関係自治体の調査の結果、患者らは堺市内飲食店を利用していることが判明した。 本市及び関係自治体で患者を調査したところ、患者らの共通食は当該施設以外になく、患者検便からサルモネラ属菌が検出されたことから、食中毒と断定した。

※ 参考

単位：件・人

年	発生件数	摂食者数	患者数	死者数
28	6	406	222	0
29	1	11	11	0

(注) 対象は、原因施設が本市内にあるもの又は原因施設が不明で、患者が本市民であるものです。

【優秀施設標識の交付】(堺市食品衛生・環境衛生優秀施設標識交付要綱による)

平成28年度交付件数	164件
平成29年度交付件数	158件

動物指導センター

【狂犬病予防・動物の愛護及び管理事業】

○予防注射（済票）と鑑札交付状況

単位：件

年度	区分	鑑札 交付	注射済票 交付	鑑札 再交付	注射済票 再交付
28	4月の集合注射	96	2,683	-	-
	委託動物病院	1,947	21,587	-	-
	動物指導センター・保健センター	640	2,233	128	10
	計	2,683	26,503	128	10
29	4月の集合注射	73	2,503	-	-
	委託動物病院	1,922	21,479	-	-
	動物指導センター・保健センター	501	2,131	94	9
	計	2,496	26,113	94	9

※集合注射：市の小・中学校、地域会館等

○飼い犬の引取り状況（警察からの引取りを含む）

単位：頭

年度	区分	引取り頭数			処分頭数	犬死亡数	引取り犬 返還頭数	引取り犬 譲渡頭数
		成犬	子犬	計				
28		51	0	51	19	2	3	26
29		41	3	44	13	0	2	31

（注1）収容犬は年度を越えて飼養されるため、処分頭数と整合しません。

○放浪犬収容状況

単位：頭

年度	区分	収容数			処分頭数	犬死亡数	放浪犬 返還頭数	放浪犬 譲渡頭数
		成犬	子犬	計				
28		7	0	7	0	1	5	2
29		5	0	5	1	0	2	1

（注1）収容犬は年度を越えて飼養されるため、処分頭数と整合しません。

○猫の引取り・収容状況

単位：頭

年度	区分	引取り頭数			傷病猫 収容頭数	処分頭数	猫死亡数	返還頭数	譲渡頭数
		飼い猫	所有者 不明猫	計					
28		16	91	107	23	76	13	1	33
29		0	126	126	29	112	9	1	32

○飼い犬のしつけ方教室・適正飼養講習会開催件数

	実施回数（回）	参加数
飼い犬しつけ方教室	3	29組
犬の適正飼養講習会	1	23人
猫の適正飼養講習会	1	18人

○飼い猫不妊手術費用一部助成事業

補助実施頭数 400頭（3,000円/頭）

○地域猫活動支援にかかる猫不妊手術一部助成事業

補助実施頭数 81頭（8,000円/頭）

○動物愛護フェア

動物愛護週間事業として、9月26日（木/祝）に動物愛護フェアを開催

- ・犬の適正飼養講習会 サンスクエア堺で午前10時から11時30分まで
参加者数 23名
- ・おもしろペット写真展 動物指導センターで午前10時から午後4時まで
応募作品 157点
- ・動物慰霊碑への献花 動物指導センターで午前10時から午後4時まで
参加者数 147名

○第一種動物取扱業業種別登録件数

単位：件

	事業所数	登録業種						
		販売	保管	貸出し	訓練	展示	譲りあわせ	譲受飼養
取扱業者	307	161	185	9	31	15	1	0

平成30年3月31日現在

○第二種動物取扱業業種別届出件数

単位：件

	事業所数	届出業種				
		譲渡	保管	貸出し	訓練	展示
取扱業者	6	4	0	0	0	2

平成30年3月31日現在

○特定動物飼養保管許可件数

単位：件

	種類	許可件数
鳥類	コンドル	1
は虫類	ワニガメ	4
	ヨウスコウワニ	1
	ボアコンストリクター	1
	インドニシキヘビ	1
	アメリカドクトカゲ	1
	コビトカイマン	1
	ほ乳類	サーバルキャット
	ニホンザル	1
	ブラッサグエノン	1

平成30年3月31日現在

環境薬務課

○環境衛生関係施設数、監視指導状況

単位：箇所・件

業種等	施設数	監視指導件数		業種等	施設数	監視指導件数	
		28年度	29年度			28年度	29年度
理容所	627	75	70	専用水道	48	99	98
美容所	1,258	57	53	小規模貯水槽		14	7
クリーニング所	496	148	55	特定建築物	186	48	71
旅館	85	81	106	動物飼養場	37	5	11
公衆浴場	56	184	177	死亡獣畜取扱場	1	0	0
興行場	15	14	15	墓地	188	60	62
遊泳用プール	30	84	83	納骨堂	17	0	0
浄化槽	11,912	84	180	火葬場	14	8	12
簡易専用水道	1,236	18	43	温泉利用	12	50	60

(注) 施設数は30年3月31日現在の数です。

○医薬品販売業の許可、監視指導状況

単位：箇所・件

区分	年度	施設数	許可等			監視指導件数
			新規	更新	廃業	
薬局	28	358	25	38	17	431
	29		25	63	16	323
薬局製剤製造販売業	28	79	0	13	5	59
	29		1	26	4	48
薬局製剤製造業	28	79	0	13	5	56
	29		1	26	4	49
薬局製剤製造販売承認	28		0		23	
	29		1		4	
店舗販売業	28	139	12	15	12	113
	29		11	24	10	121
高度管理医療機器等販売業貸与業	28	396	41	134	25	202
	29		31	35	30	196
管理医療機器販売業貸与業	28	1,542	122		88	532
	29		71		54	423

(注) 「施設数」は30年3月31日現在の数です。

○毒物・劇物販売業の登録、監視指導状況

単位：箇所・件

区分	年度	施設数	登録等			監視指導監視数
			新規	更新	廃業	
一般販売業	28	289	11	60	20	129
	29		13	50	28	140
農業用品目販売業	28	10	0	2	1	11
	29		0	3	0	10
特定品目販売業	28	1	0	1	0	0
	29		0	0	0	0

(注) 「施設数」は30年3月31日現在の数です。

○毒物劇物業務上取扱者

単位：箇所・件

区分	年度	施設数	届出		監視指導	
			新規	廃業	監視数	
法第22条第1項	電気めっき業	7	28	1	0	6
			29	0	0	3
	金属熱処理業	1	28	0	0	0
			29	0	0	1
	運送業	14	28	0	0	2
			29	0	1	5
白あり防除業	0	28	0	0	0	
		29	0	0	0	
法第22条第5項	28				33	
	29				20	

(注)「施設数」は30年3月31日現在の数です。

○特定毒物研究者

単位：人・件

	年度	研究者数	許可等		監視指導
			新規	廃業	監視数
特定毒物研究者	28	7	1	1	6
	29		0	1	3

(注)平成28年度に事務移譲。研究者数は平成30年3月31日現在の数です。

○各区民まつり等における薬物乱用防止啓発事業

	実施内容	参加者数
市内各区民まつり	パネル・薬物標本展示、リーフレット等の配布、クイズ開催、啓発映像放映	3,167人
「ダメ。ゼッタイ。」普及運動街頭キャンペーン	啓発リーフレット等の配布	2,000部(※)

(※)『「ダメ。ゼッタイ。」普及運動街頭キャンペーン』にて配布した啓発リーフレットの部数です。

○市内学校等への薬物乱用防止啓発資材の提供及び貸出

	リーフレット		小学生向け冊子		中高生向け冊子		危険ドラッグ ちらし	
学校	18校	2,856部	26校	2,461部	9校	2,765部	15校	2,212部
その他	5件	583部	0件	0部	4件	650部	2件	173部

	大麻リーフレット		啓発DVD等	啓発パネル	薬物標本
学校	5校	733部	5校	4校	5校
その他	2件	223部	5件	0件	0件

○苦情、相談状況

単位：件

内容	年度	営業施設 関係	動物飼養施 設等関係	浄化槽 関係	水道 関係	特建 関係	住居衛生 関係
苦情、相談	28	965	9	82	83	63	8
	29	673	5	92	95	31	12

内 容	年度	墓地等関係	薬事関係	毒劇関係	その他
苦情、相談	28	117	377	53	104
	29	166	265	24	148

○講習会開催状況

単位：回・人

対 象	営 業 者				市 民	
	関係施設営業者 講習会		薬事及び 毒劇講習会		学生講習会	
年度	28	29	28	29	28	29
開催回数	8	8	20	18	4	3
参加人数	838	828	41	1,352	158	68

○優秀施設標識の交付（堺市食品衛生・環境衛生優秀施設標識交付要綱）

単位：件

平成 28 年度交付件数	153
平成 29 年度交付件数	152

生活衛生センター

【衛生害虫などの指導啓発及び防除駆除事業】

○衛生害虫等に関する相談状況

単位:件

年度	区分 相談受付	処 理 内 容 内 訳			
		指 導 啓 発	駆 除 処 理	機 材 貸 出	地域住民による蚊防除活動
28	2914	2194	107	12	601
29	2494	1847	67	14	566

○種類別相談受付件数

目 名	種 類	28年度	29年度	目 名	種 類	28年度	29年度
双翅目	アカイカ・ユスリカなど	798	773	ゴキブリ目	クロゴキブリなど	59	29
膜翅目	スズメバチなど	1382	1078	クモ目	セアカゴケグモなど	261	221
鱗翅目	チャドクガなど	45	21	ダニ目	チリダニなど	31	26
半翅目	マルカメムシなど	27	42	その他	ネコノミなど	290	297
オオムカデ目	トビズムカデなど	21	7	計		2914	2494

○種類別相談による駆除処理件数

単位:件

年度	区分	スズメバチ	アシナガバチ	ミツバチ	ユスリカ	その他	計
28		51	15	0	205	9	107
29		52	15	0	0	0	67

- (注) 1. ハチの駆除は原則公共地とし、私有地については不特定多数に危害が及ぶ可能性がある場合のみ対応している。
 2. 土・日曜日及び休日のハチ駆除業務は、委託業者が対応している。
 3. 平日の17時30分～19時までハチの駆除及び相談については委託業者が対応している。

○機材別貸出し状況

単位:台

機材名	28年度	29年度	機材名	28年度	29年度
小型動力噴霧器	1	2	手押蓄圧式噴霧器	1	0
バッテリー式背負噴霧器	0	0	その他(ハチ服)	4	1
ネズミ捕獲籠	18	11	計	24	14

(注) 小型動力噴霧器・バッテリー式噴霧器は市の機関にのみ貸出しています。

○住居環境改善援助事業の概要と実施状況

対象世帯	実施方法	実施内容	実施件数
①生活保護世帯又は市民税非課税世帯で、高齢、障害等の理由により、日常生活における自立が困難な40歳以上の単身世帯	対象者の同意に基づき、保健福祉総合センター所長の依頼により実施	衛生害虫等の駆除	28年度
			0
②生活保護世帯又は市民税非課税世帯で、高齢、障害等の理由により、日常生活における自立が困難な40歳以上の者のいる世帯で、何らかの事情により、住居の改善が困難な世帯			29年度
			0
③その他良好な住居環境確保のために、特に市長が事業を実施する必要があると認める世帯			

(注) 平成26年4月1日要綱の一部を改正(実施方法・実施内容)

○浸水に対する消毒業務

平成28年度		平成29年度	
実施日	実施件数	実施日	実施件数
	実施無	H29.10.24	1

○感染症媒介蚊類の捕獲調査

感染症媒介蚊による感染症の蔓延を未然に防止するため、市内に分布する蚊の生息調査並びに感染症病原体保有状況等を調査しており、感染症対策課主管のもと、衛生研究所と協同で調査を実施しています。

*平成26年度以降は感染症対策課から報告。

○セアカゴケグモ生息実態調査

平成29年度

単位:箇所

区	堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区	全市
調査地点数	51	38	22	61	86	33	29	320
※生息確認数	16	15	5	16	36	10	10	108
生息率	31.4%	39.5%	22.7%	26.2%	41.9%	30.3%	34.5%	33.8%

※生息確認数は各地点年3回実施した際の平均個体数を記述